

SERVE TO CHANGE LIVES

Rotary



第2780地区
大磯ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの人生を
豊かにするために

2021～2022年度RI会長
シュカール・メータ

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281
会長 守屋 紀忠 会長エレクト 瀬戸 亨一 幹事 瀬戸 亨一

第2524回 例会

令和3年11月18日 No.8

■司会：布川 史明

■点鐘：守屋 紀忠

■合唱：手に手つないで

◇プログラム ・11月25日：休会 ・12月2日：イニシエーションスピーチ吉川稔さん ・12月9日：休会

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2524回	16(13)	6	46.15%	—	—
2522回	16(13)	11	86.61%	—	—

◇欠席者（7名）

原、太田、大藤、桜川、吉川、田中、石山さん ◇メイクアップ（0名）

◇ゲストスピーカー：

2780地区ロータリー財団・補助金配分/
V T T委員会・委員

中村太郎さん(相模原)
城田英昭さん(茅ヶ崎湘南)

◇出席報告 石山智司委員 代 布川史明さん



◇会長報告

守屋紀忠会長



第8グループ会長・幹事会報告

- ・IMに代わる「奉仕デー」：
日時：2022年2月5日(土)
場所：平塚駅ビル・ラスカホール
実行委員長：二宮RC大岩会長
副実行委員長：大磯RC瀬戸幹事

2. 理事会報告(11/4)

- (1) 年次総会について
日時：12月16日(木)18:00～21:00

会 費：12,000円

場 所：大磯プリンスH高砂の間

催し物：ビンゴ

(2) ロータリー財団と米山奨学会の寄付について

：会員1名当たり両財団各1万円以上の寄付を募る

(3) 次年度役員について(敬称略)

理事：

会長： 瀬戸 亨一

会長エレクト： 石山 智司

奉仕活動委員長：田中 敏治

財団委員長： 布川 史明

無任所： 河本 親秀

無任所： 新宅 文雄

幹事： 鈴木 美乃

会計： 大藤 勉

直前会長： 守屋 紀忠

役員：

会長： 瀬戸 亨一

会長エレクト：石山 智司

幹事： 鈴木 美乃

副幹事： 新宅 文雄

会計： 大藤 勉

S A A： 桜川 誠

副S A A： 布川 史明

◇幹事報告

瀬戸亨一幹事



回 覧：

1. クラブフューチャービジョンセミナー：

日 時：12月4日

対 象：会長エレクト

2. 第50回ロータリー研究会・記念講演会の「オンライン視聴のご案内」

ポストコロナの生命哲学：オンライン

日 時：12月8日

3. ガバナー公式訪問お礼状

4. ハイライトよねやま 260号

5. 大磯消防署・出初め式：

1月9日(日)、簡素化のため制限人数で行うとの通知

6. ロータリー奉仕デー：

平塚駅ビル・ラスカホールにて

2月5日(土)12時開場：合同例会

第一部：13:00~14:30

太田先生：ヒストグラムを世界に広めた方

=大磯在住=の講話

第二部：ハンド対話指導：手話をしながら歌う有名な先生=全国に名を知られ、追っかけする人もいるので、予定しない人達が来て、会場に入りきれるか心配の声もある程の先生=の指導を受ける。

豊唾者さんを招待するかという案もあります。

・案内パンフレットは12月中に作る予定

・大磯クラブはコホストクラブなので全員出席のこと

7. 地区大会：

リアル・フルバージョンで実施予定

日 時：2022年3月20日(日)：鎌倉パークホテル

21日(春分の日)藤沢市民会館

8. ウガンダトイレ建設支援：理事会において、コンフロントワールド(CW)と協働して行うよう助言があり、CWと連絡を取ったところ、是非お願いしたいとの返答がありましたので、地区補助金の申請を進めているところです。

9. 第8グループがポリオデーの広報のために作ったボールペンが大変好評でしたので、増産してグループ全員にお配りすることになりました。

ポリオデーで集まった寄付金が71,880円集まりました。これを各クラブの在籍人数割りで納付することになっています。

◇委員会報告：

☆スマイルボックス

鈴木美乃委員



・中村太郎さん(相模原)：本日は卓話にお招きいただきありがとうございます。どうぞよろしくお願います。

・**城田英昭さん(茅ヶ崎湘南)**：本日はよろしくお
願いします。

・**守屋紀忠会長**：中村太郎さん、城田英昭さん、
本日は卓話よろしくお願ひします。

・**瀬戸亨一幹事**：城田英昭様、中村太郎様本日は
急なお願いでお越し頂きありがとうございます。卓
話よろしくお願ひ致します。

・**河本親秀さん**：地区補助金配分/V T T委員 中
村様、城田様ようこそ、本日の卓話楽しみにしてお
ります。

・**井上浩吉さん**：11月12日結婚記念日祝のお花あ
りがとうございました。

・**新宅文雄さん(1)**：本日は財団卓話に中村様、城
田様お越し下さいまして有り難うございます。有意
義な卓話をお願い致します。

・**新宅文雄さん(2)**：瀬戸内寂聴、波瀾万丈の人生、
99才で逝く。瀬戸内寂聴さんは90才を過ぎても高齢
期の性愛や自分自身の臨終をテーマに相次いで著作
を世に問い、僧侶として悩み多き人々に語りかけた。
高齢社会の影を吹き飛ばすような啖呵そのままの精
力的な生き方は、最晩年まで貫かれた。

読売新聞の人生相談の回答に、その人間観をみる。
く愚かで、ずるくて、おっちょこちょいで、欲張り
で、ケチンボで、みんなスケベで、でも、だから、
人間はかわいくて、なつかしくて、体を寄せたくな
る生き物なのです>人間という愚かな存在にとこと
んまで寄り添った人生はあまたの作品として生き続
ける。

・**布川史明さん**：中村様、城田様、本日はようこ
そお越しくございました。卓話楽しみにしております。
よろしくお願ひいたします。

・**鈴木美乃さん**：中村様、城田様、本日はようこ
そおいで下さいました。よろしくお願ひいたします。
す。

☆**河本親秀さん**：前回例会で急に今日の卓話を依
頼されて色々考えたのですが、11月



は財団月間であり、先ほど報告のあつたウガン
ダ支援第2弾の地区補助金申請をしようという事にな
ったことも有り、私の話より、ロータリー財団や

地区補助金について地区から卓話者に来て頂く方が
良いのではと考えました。たまたま私ががバナーを
務めた時から親しくしている柚木裕子さん(かなが
わ湘南、現米山記念奨学会事務局長)が地区補助金
配分・V T T副委員長でおられるのを幸いに、無理を
承知で卓話者の派遣をお願いしたところ、今日お見
えの中村さんと城田さんが急なことでしたが、快く
お出で下さいました。有り難うございます。卓話よ
ろしくお願ひいたします。

◇ 卓話

◆◆地区補助金について◆◆

地区ロータリー財団補助金・V T T委員会

城田英昭委員

中村太郎委員



城田委員：本日は卓話に呼んで頂き有り難うござ
います。本日の卓話の内容は「ロータリー財団及び
財団委員会について」と「地区補助金について」と
いう形でお話しさせていただきます。私の方は前段につ
いて、後半を中村委員からお話しさせていただきます。

P P Tを示しながら卓話を頂きました。

ロータリー財団とは：

1917年第6代R I 会長アーチ・C・クランプさんが
アトランタの国際大会で「世界でよいことをする」
基金を創ると言うビジョンを発表し、26ドル50セン
ト＝ミズーリ州のカンザスR Cの寄付＝からスター
トしました。ロータリー財団の正式名称は「国際ロ
ータリーのロータリー財団」です。その後1928年に
国際ロータリーから独立した機関として、「ロータ
リー財団」が発足しました。

奉仕プログラムを実現する必要性がロータリーク
ラブに求められ、国際ロータリーの活動を補足する

調整や援助の機関としてロータリー財団がその役割を担っている。奉仕プログラムの実現と言う事がポイントと思っています。

2007年規定審議会でロータリー財団の使命採択：

- ・ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成することが出来るようにすること。
- ・標語「世界でよいことをしようDoing good in the world」
- ・ロータリー財団のプログラム：財団の補助金とプログラムを通じて、ロータリアンや支援者の人々は、世界をより良い場所に変えています。ロータリアンは補助金とプログラムを活用することによって、第一目標であるポリオの撲滅を始め、世界中でのロータリーの人道的使命に力を注ぐことが出来ます。

ロータリー財団の卓越した実績：

- ・ロータリーは財団支出の90%をプログラムに充てており、「チャリティナビゲーターによって誰もが聞いたことのあるチャリティベスト10で第一位にランクされている。

2021-22年度財団委員会の組織体制：

- ・「地区ロータリー財団委員会(委員長:大谷 P G)」の下に「財団補助金委員会(委員長:田島敏久 D G N)」があり、その下に「補助金配分・V T T委員会」、平和フェロー・奨学金委員会」、「補助金管理委員会」、「補助金推進委員会」、「ポリオプラス委員会」がある。

寄付金の運用(シエアシステム)：

1. 3年前の年次寄付+運用益の50%に恒久基金の運用益を加えた金額の50%を地区財団活動資金(DDF)へ、50%を国際財団活動資金(WF)へ配分。
2. 地区活動資金(DDF)の50%を地区補助金(DG)へ、50%を地区のグローバル補助金(GG)へ配分。DDF未使用分は次年度のGGへ繰り越しできる。
3. WFの40%は地区のGG補助金に同額支給してくれます。

次年度補助金の配分例：

次年度補助金は杉岡年度の年次寄付441,153ドルの50%=220,581ドルをDDFとWFへ配分。DDFの50%110,291ドルは次のように配分されます：クラブ奉仕プロジェクトへ80,000ドル、地区奨学金へ24,000ドル、管理運営費へ500ドル。(上記計算はDDFの運用益、恒久基金の運用益は不明のため含まず) WFとGGはロータリー奨学金、GGプロジェクト、平和センター、ポリオプラス等に配分され、残高は次年度繰越。

地区補助金(DG) District Grants

1. 決定機関：地区財団委員会

- ・来年1月の説明会に参加の必要
- ・来年3月31日までに申請
- ・再来年5月10日までに活動完了、5月31日までに報告書提出
- ・継続事業につきては3年に1回申請が可能・国内、国外を問わない
- ・ロータリアンが積極的に参加する事が条件

2. 支給額と支給方法

- ・一般応募(50万円以下)費用の80%支給
- ・特別応募(200万円以下)費用の60%支給

グローバル補助金(GG) Global Grants

1. 決定機関：ロータリー財団

- ・年間を通じて申請が可能
- ・ロータリー7重点分野へのプロジェクト
- ・海外で実施するプロジェクト
- ・実施国のパートナーとなるロータリークラブと連携して実施する事が条件
- ・3万ドル以上の大規模プロジェクト
- ・費用の90%支給

以上城田委員より発表



中村委員のプレゼン：

ロータリー財団7つの重点分野

1. 平和と紛争予防/紛争解決
 2. 疾病予防と治療
 3. 水と衛生
 4. 母子の健康
 5. 基本的教育と識字率向上
 6. 経済と地域社会の発展
 7. 環境の保護
- ・地区補助金の特長
 - ・地区補助金の活動
- (詳細内容は添付PPT資料参照下さい)

大磯RCが最初のウガンダプロジェクトを実施(45万円=36万円が地区補助金)した**2019-20年度に他クラブで実施された地区補助金活動例**：

1. かながわ湘南RC：ネパールの貧しい家庭の女性達10人に手織り技術を研修させ、収入向上を目指す=\$3,490=
2. 海老名RC：タイのロータリークラブと協力して日本から車椅子などの介護用具の寄贈を募り、タイ国ナコーンパトム県サンプラーン地区に寄贈して高齢者や身障者生活の質の向上を計るプロジェクト=\$3,640=
2. 昨年度、今年度は海外プロジェクトはコロナ禍の為取り下げられ実施できず、国内プロジェクトが2件=逗子RCと伊勢原中央RC=実施されるに止まった。

2022-23年度補助金申請について：

- ・2022年1月29日の地区補助金説明会に必ず出席すること。会長エレクト及び社会奉仕プロジェクト委員長・会長・幹事の内1名、計2名の参加が必要。
- ・要件はR財団の重点分野プロジェクトでロータリアンが積極的に参加すること。
- ・申請書提出期限は2022年3月31日
- ・2023年5月10日までに実施完了すること
- ・クラブ拠出金：プロジェクト費用の20%
- ・今年、グループまたは数クラブ協働プロジェクトを受け付ける事になりました。この場合の負担金は40%
- ・選考期間は4月25日-4月25日
- ・選考委員：DG、DGE、AG、補助金配分、管理、推進委員会
- ・配分優先順位：評価A=80%、B及びCは減額、Dは制約事項に抵触するもので却下
- ・各申請クラブには担当委員を決めて申請の援助を行う。
- ・申請書の書き方と提出方法については説明会で詳しく行う
- ・申請順によるプレゼン：4月上旬に行う。5分間のプレゼンは審査にアピールする大きな機会
- ・地区補助金の留意点：海外への奉仕プロジェクトは事前視察、実施確認(寄贈式、現地指導)が準備されていることが重要
- ・この2年間コロナ禍のために地区補助金申請が少なかったため、今期の申請は増えると思われるので留意のこと

田島ガバナーのメッセージ：

大磯RCの皆様、ご静聴有り難うございました。まずは補助金を活用して頂くことで、クラブ単独予算では資金面では叶わなかった、更にインパクトのある、クオリティの高いプロジェクト実現を目指し、財団委員長を中心にクラブ会員全員で頑張りましょう。

☆**布川SAA**：城田さん、中村さん卓話ありがとうございました。河本さんの差し入れのコーヒーとケーキで懇談をどうぞ。

◇懇談会：

前回のウガンダトイレ建設の実情やその前(2016-17年度)の大磯中学校、国府中学校の「命を大切に授業」サポート用に救急救命訓練用キット寄贈の事情などが話し合われました。

城田、中村両委員に大磯土産を贈呈

